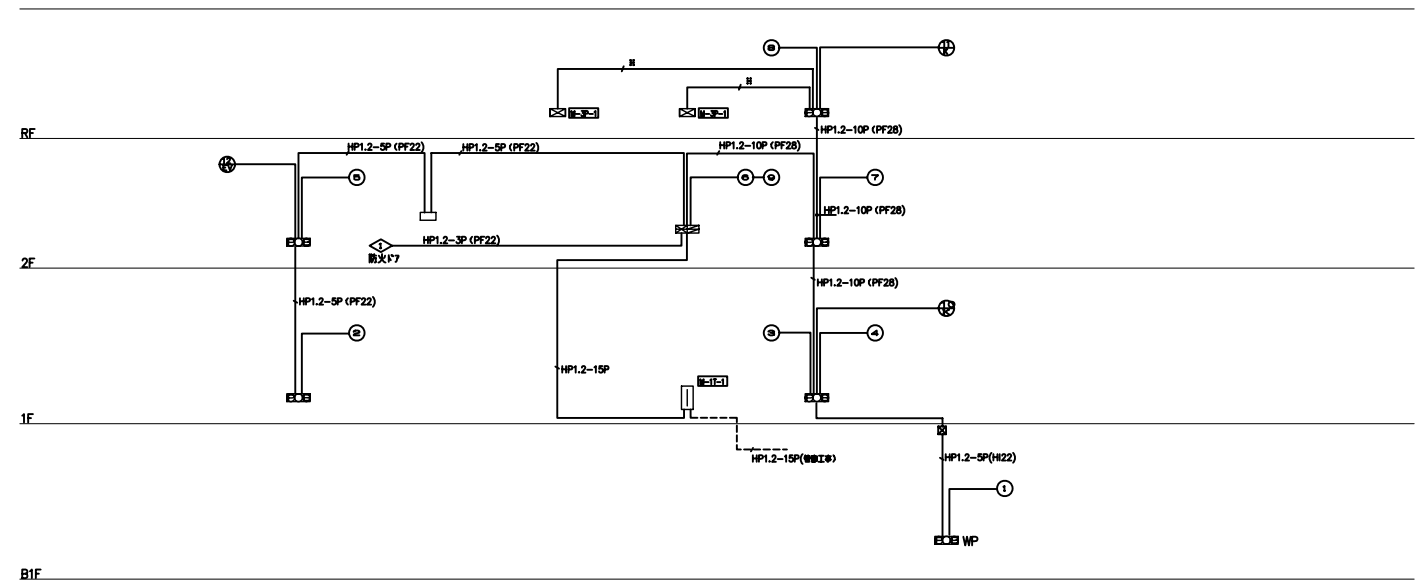


凡 例

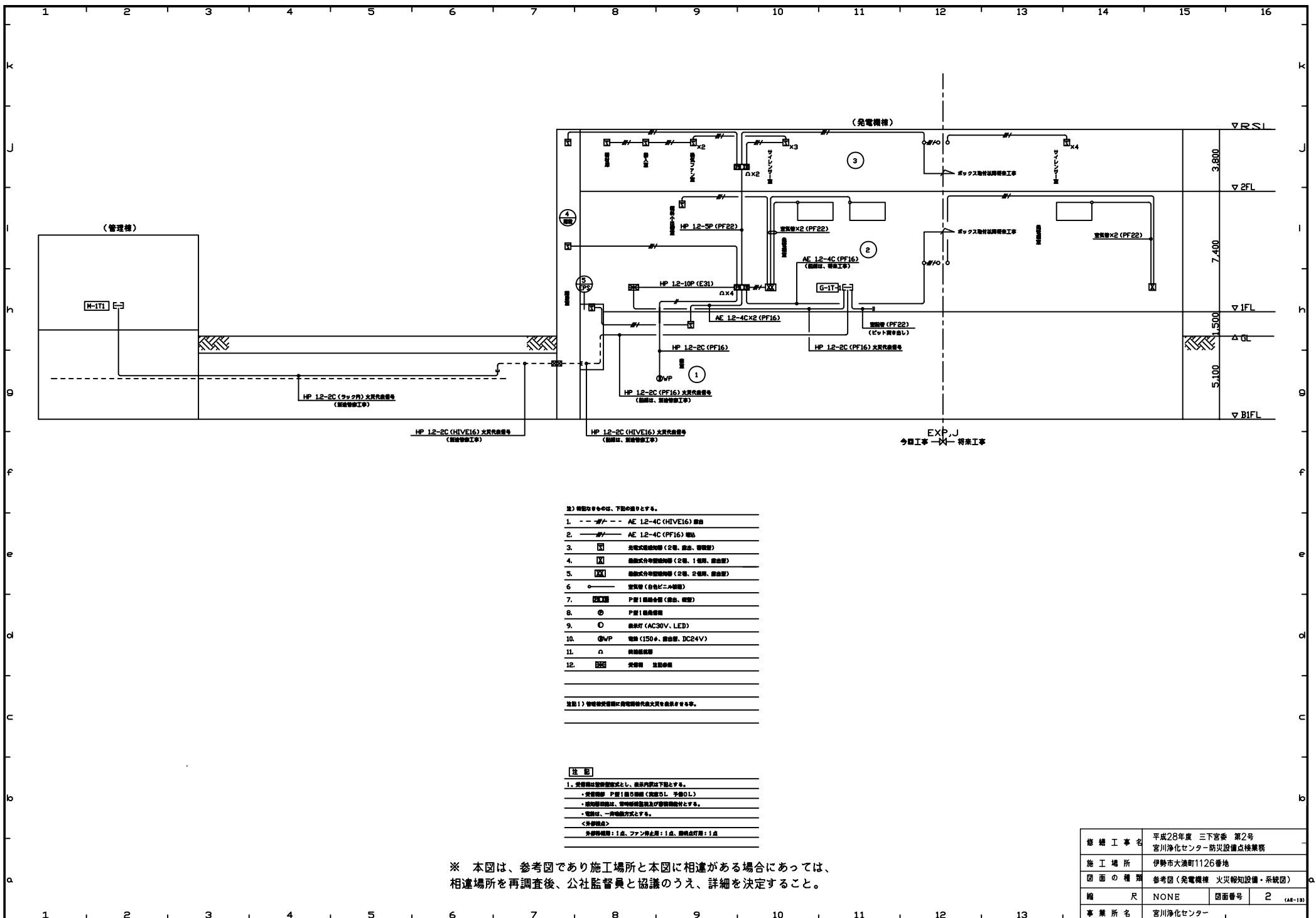
記号	名称	注 意
	P型1層複合型受信機	下記参照
	結合盤	P型1層複合型
	P型1層複合型 防水形	収納場所は防水形
	角音鐘	P-1
	表示灯	AC30V LED
	ベル	150φ
	音響知能	光電式2層 露出型
	音響知能	光電式2層 点検口付
	定温式スポット型検知器	2層 露出型
	定温式スポット型検知器	1層
	定温式スポット型検知器	特種
	定温式スポット型検知器	1層防塵型
	音響知能	光電式3層 露出型
	自動消音装置	Kア-用
	埃塵抵抗	
	警報区域維持線	
	警報区域番号	
	配管配線	
	ジョイントボックス	カバープレート付※
	WP	防水型表示
		フルボックス
		端子盤
		動力制御盤
複合盤 自立型		
火災30部 防排煙10部 機械警報10部		
火災信号発報の場合は動力制御盤にて換気ファンを停止する		
火災信号発報を空調集中管理装置とE.V.線に送る		
移機代表機点合計数4点		



系統図  
 HP1.2-2C (PF10) : ファン停止  
 通知音回線の詳細は平面図を参照

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大湊町1126番地		
図面の種類	参考図(管理本館 火災報知設備凡例・系統図)		
縮尺	NONE	図面番号	1 (AR-42)
事業所名	宮川浄化センター		



- 注) 網点なきものは、下図の通りとする。
- |          |                       |
|----------|-----------------------|
| 1. - - - | AE 1.2-4C (HIVE16) 線路 |
| 2. ———   | AE 1.2-4C (PF16) 線路   |
| 3. □     | 光電式感知器 (2層、備出、警備室)    |
| 4. □     | 熱感式分断感知器 (2層、1層用、備出室) |
| 5. □     | 熱感式分断感知器 (2層、2層用、備出室) |
| 6. ○     | 空気管 (白色ビニール管)         |
| 7. □     | P層1層用合線 (備出、警備)       |
| 8. ⊙     | P層1層用照明               |
| 9. ○     | 蛍光灯 (AC30V、LED)       |
| 10. ⊙VP  | 電源 (150φ、備出室、DC24V)   |
| 11. □    | 熱線感知器                 |
| 12. □    | 火警用 点検点検              |
- 注1) 警備室設置後に発電機棟から火災を発生させる事。

- 【注 記】
- 1. 空気管は警備室設置後とし、竣工内図は下図とする。
  - 警備室 P層1層用照明 (変更なし、予備DL)
  - 検知器設置は、警備室設置後及び警備室併設とする。
  - 電線は、一律電線方式とする。
- <外部構造>
- ※警備室用：1点、ファン停止用：1点、照明点検用：1点

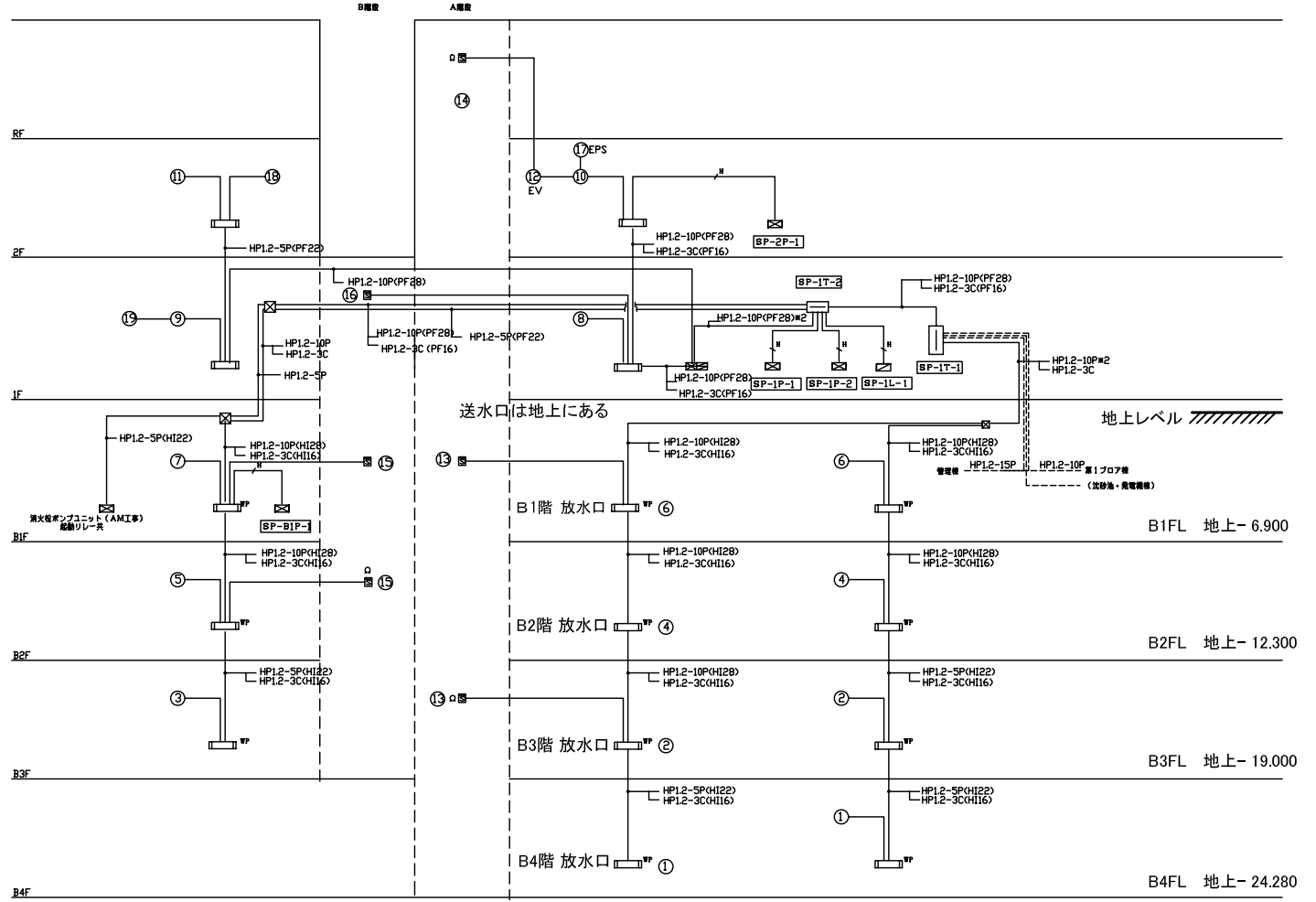
※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあっては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大湊町1126番地		
図面の種類	参考図(発電機棟 火災報知設備・系統図)		
縮尺	NONE	図面番号	2 (AR-13)
事業所名	宮川浄化センター		

# スクリーンポンプ棟

## 凡 例

記号	名称	注 意
☐	集合線	P型1種20線
☐	集合線	消火栓警報み込み
☐	集合線	消火栓警報み込み
⊙	発信機	P-1
○	表示灯	AC30V LED
⊙	ペル	150φ
⊙	消火栓起動押しボタン	AC30V
⊙	煙検知器	光電式2種 露出型
⊙	煙検知器	光電式2種 露出型 点検口付
⊙	煙検知器	光電式2・3種 露出型
⊙	煙検知器	光電式3種 露出型
⊙	自動式スポット型検知器	2種 露出型
⊙	定温式スポット型検知器	1種
⊙	検知器	
⊙	自動閉鎖装置	D7用
⊙	警報区域境界線	
⊙	警報区域番号	
⊙	設備記号	
⊙	ジョイントボックス	カバープレート付き
WP	放水型表示	
☐	プルボックス	
☐	端子盤	
☐	動力制御盤	
火災警報発報の場合は動力制御盤にて換気ファンを停止、移機検点機2 集合線 火災:20線線 消防用:5線線 表示:5線 計30線 露出型 消火栓ポンプ表示項目:発動 a.故障 b.補充水確保減水 c.消火水確保減水		



スクリーンポンプ棟 系統図  
 HP1.2-2G(PF16):ファン停止  
 送水口は地上にある

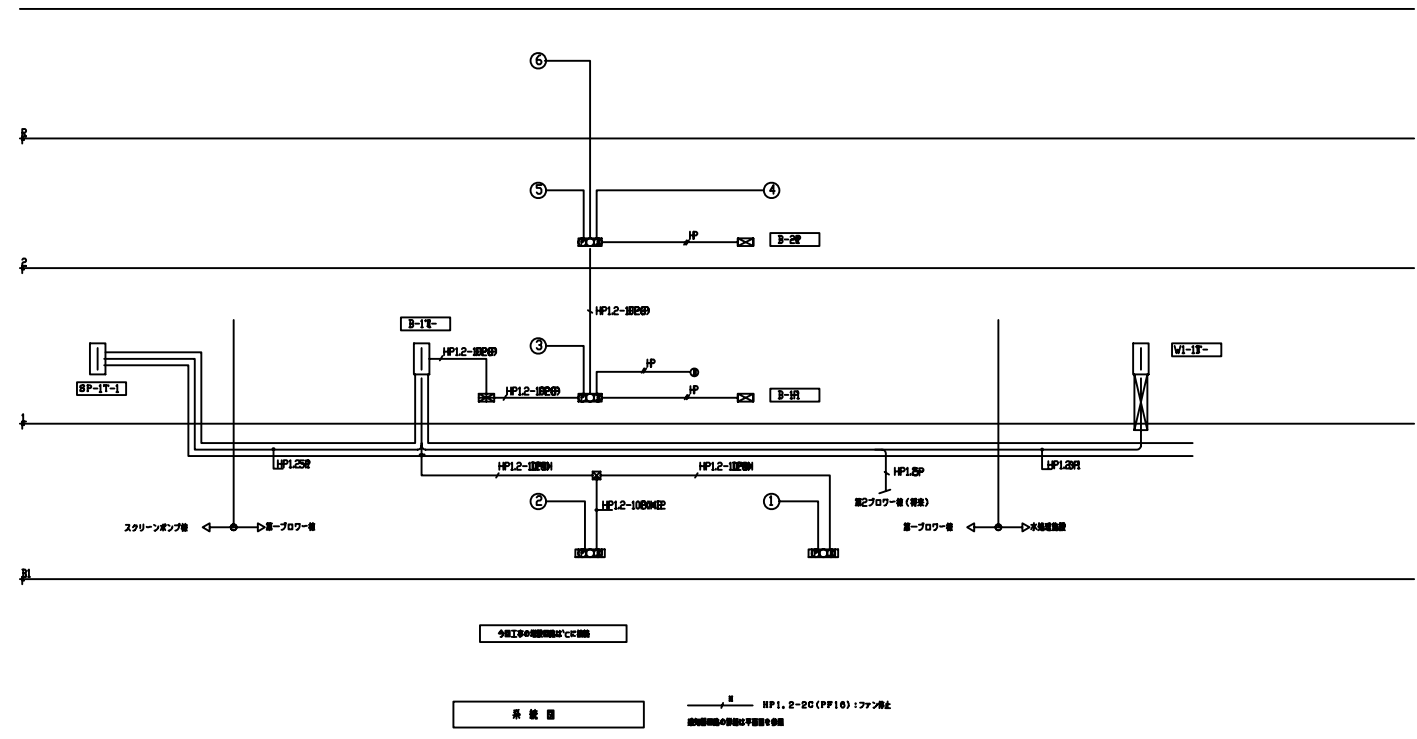
※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあっては、  
 相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター 防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大浜町1126番地		
図面の種類	参考図 (SP棟 火災報知設備凡例・系統図)		
縮尺	NONE	図面番号	3 (A8-28)
事業所名	宮川浄化センター		

凡 例

記号	名 称	注 意
図	火災検知機	P型1線10線機
図	検知機	P型1線機6線
図	検知機	煙火検知機6線
○	検知機	P-1
○	検知機	AC200V LED
○	ベ ル	150φ
図	検知機	光電式2線 検出機
○	検知機	光電式3線 検出機
図	検知機	2線 検出機
図	検知機	1線
---	警報伝送線	
⊕	警報伝送線	
図	検知機	
図	ジョイントボックス	カバープレート付き
WP	排水取付法	
図	ブラケット	
□	端子盤	
図	動力検知機	

火災警報発報の場合は動力検知機にて検知ファンを停止 する  
 代表検知機点 (ファン停止・警報点灯・警報本機警報) 図3A



今施工中の設備は「C」で表示

系 統 図

HP1.2-20 (PF10) : ファン停止  
 動力検知機の警報は不要とする

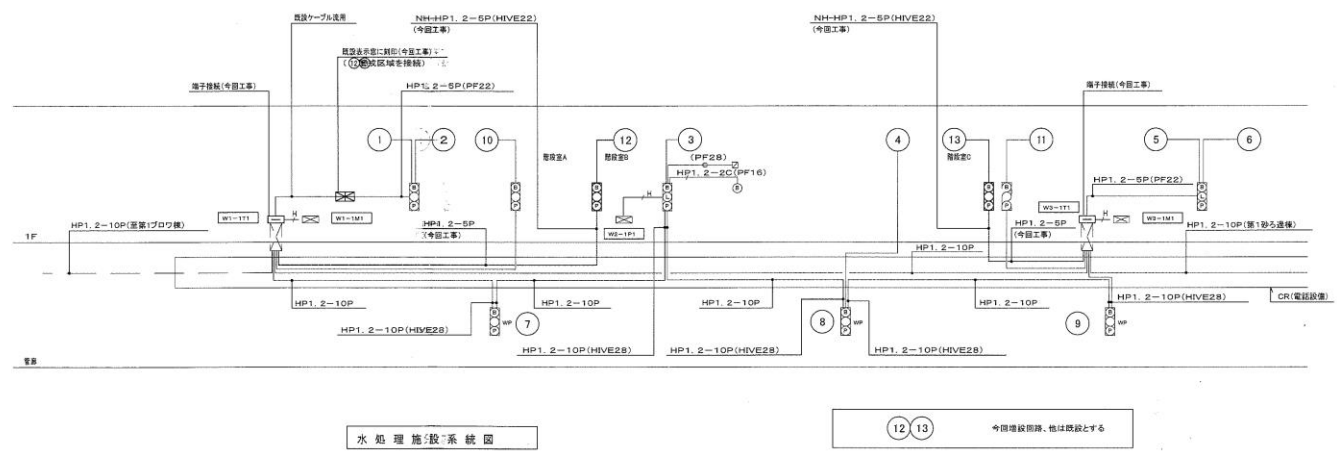
※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、  
 相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修 繕 工 事 名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施 工 場 所	伊勢市大湊町1126番地		
図 面 の 種 類	参考図 (ブロー機 火災検知設備凡例・系統図)		
縮 尺	NONE	図面番号	4 (A8-14)
事 業 所 名	宮川浄化センター		

凡例

記号	名称	説明
☒	火災受信機	P型1級20回線 (既設)
☒	組合型	縦型 露出型
○	受信機	P-1
○	両手打	AC30V LED
○	ベル	180音
☒	受信機	充電式2線 露出型
○	受信機	
---	受信機	
---	受信機	
☒	プルボックス	
☒	ジョイントボックス	カバープレート付き
---	露出配線	
---	ラック配線	
---	端子盤	
☒	動力制御盤	
WP	防水型表示	

火災信号発報の場合は動力制御盤にて換気ファンも停止する

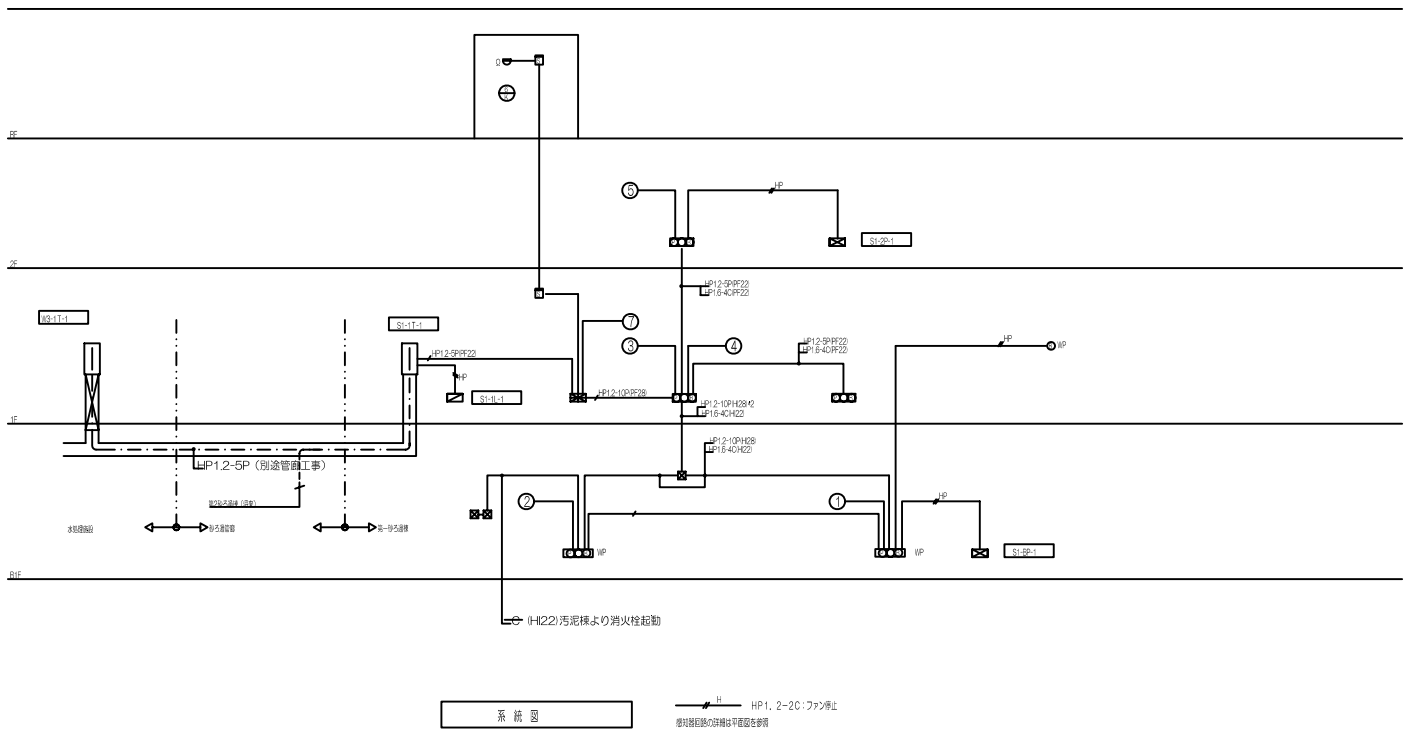


※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務
施工場所	伊勢市大湊町1126番地
図面の種類	(5・6池階段室 自動火災報知)
縮尺	NONE 図面番号 5 (AE-27)
事業所名	宮川浄化センター

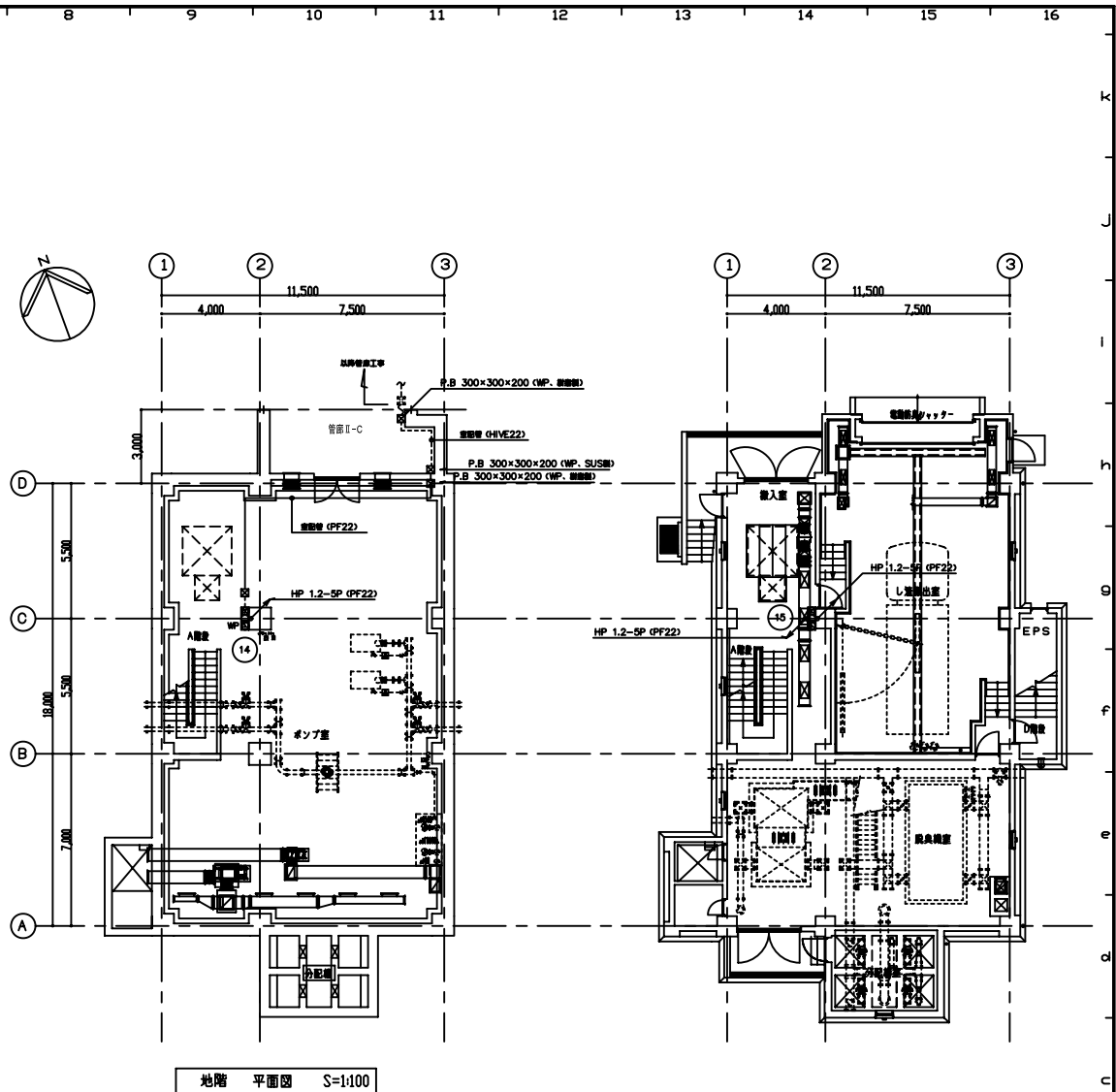
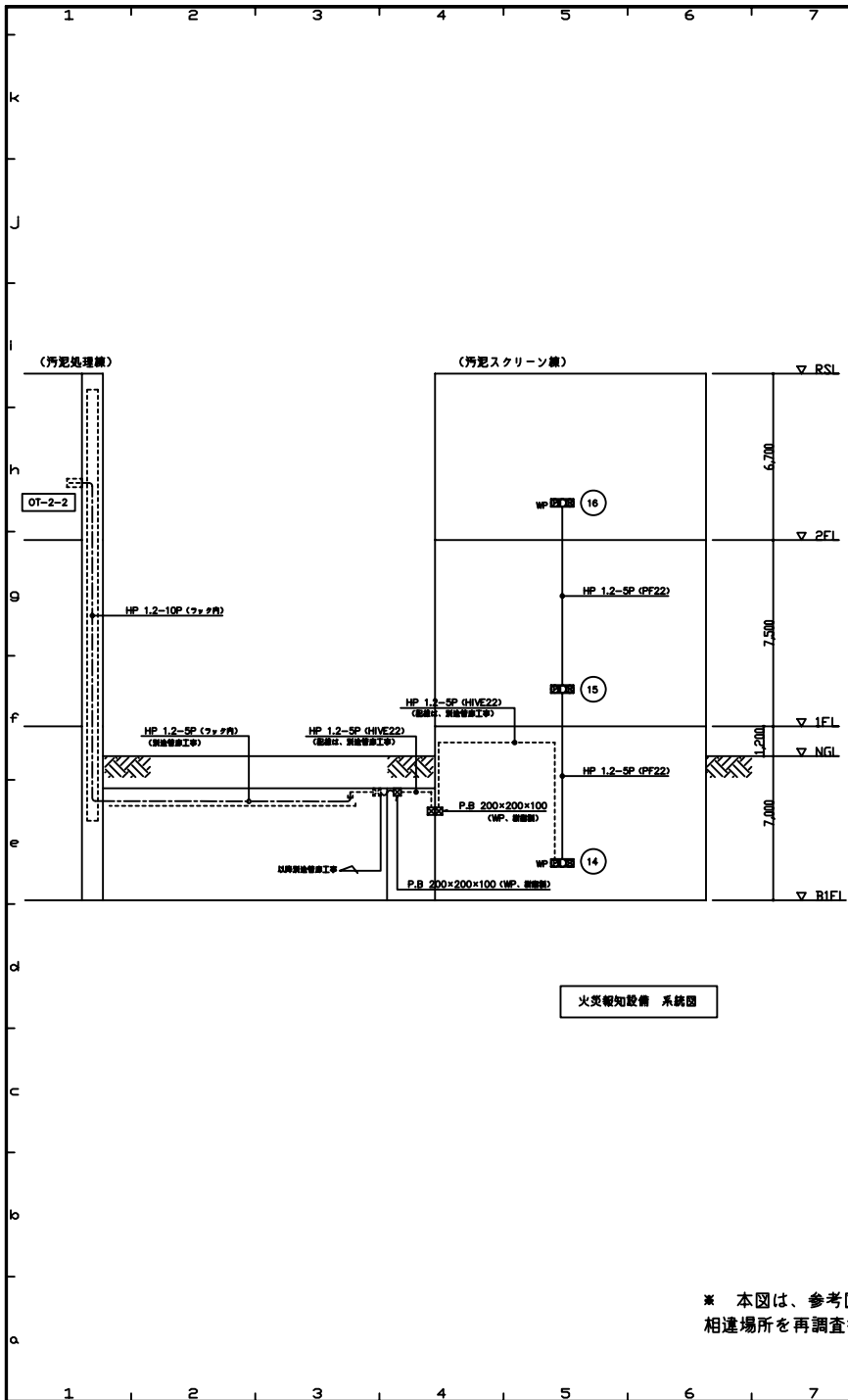
凡 例

記号	名 称	注 意 事 項
[アイコン]	LED照明機	P型1台10組
[アイコン]	緊急灯	形状既認済み品
[アイコン]	緊急灯	形状既認済み品
[アイコン]	非常灯	P=1
[アイコン]	非常灯	AC20V LED
[アイコン]	保 形	150φ
[アイコン]	緊急用動力用電源	AC20V
[アイコン]	照度計測	光電式2種 照度計
[アイコン]	照度計測	光電式3種 照度計
[アイコン]	監視カメラ	2機 露出型
[アイコン]	監視カメラ	1機
[アイコン]	監視カメラ	
[アイコン]	緊急用動力用電源	
[アイコン]	緊急用動力用電源	
[アイコン]	監視カメラ	
[アイコン]	モニターボックス	カバープレート付
[WP]	排水排水	
[WP]	フルボックス	
[WP]	汚水排水	
[WP]	緊急用動力	
火災信号発報の場合は動力制御盤にて換気ファンを停止 する		
火災信号発報の場合は電灯分電盤にて監視灯を点灯する		
監視カメラ監視機への電源端子を接続する		



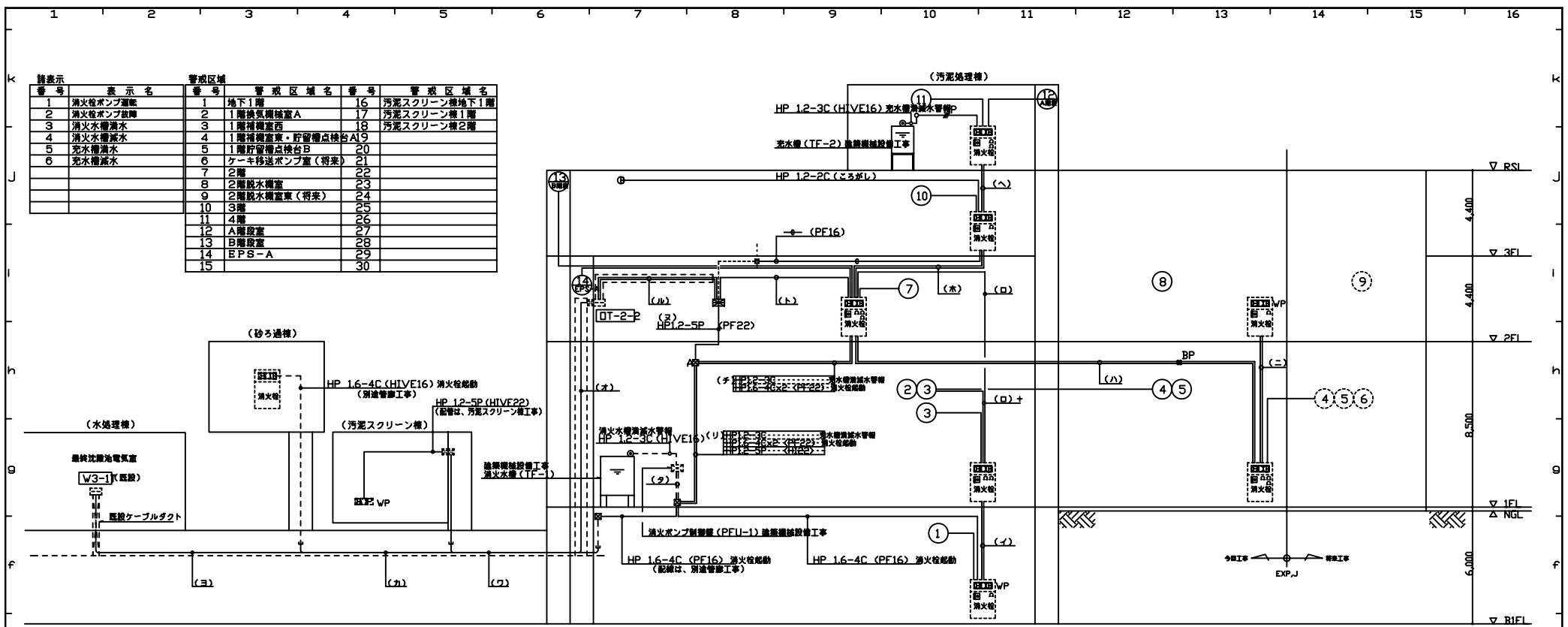
□ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、  
相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号
施工場所	富川浄化センター-防災設備点検業務
図面の種類	参考図（抄る遺構 火災報知設備凡例・系統図）
縮 尺	NONE
図面番号	6
事業所名	富川浄化センター



※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあっては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務
施工場所	伊勢市大湊町1126番地
図面の種類	参考図(汚泥スクリーン 火災報知設備系統図)
縮尺	NONE 図面番号 7 (A8-13)
事業所名	宮川浄化センター



警報区域		警報区域名	
警報区域名	番号	警報区域名	番号
1	地下1階	16	汚泥スクリーン機地下1階
2	1階換気機械室A	17	汚泥スクリーン機1階
3	1階機械室	18	汚泥スクリーン機2階
4	1階機械室・貯留槽点検台A	19	
5	1階貯留槽点検台B	20	
6	カーキ移送ポンプ室(将来)	21	
7	2階	22	
8	2階脱水機室	23	
9	2階脱水機室(将来)	24	
10	3階	25	
11	4階	26	
12	A階段室	27	
13	B階段室	28	
14	EPS-A	29	
15		30	

- 注) 特記なきものは、下記の通りとする。
1. --- AE 1.2-4C (HIVE16) 露出
  2. --- AE 1.2-4C (PF16) 隠ぺい又は埋込
  3. --- AE 1.2-4C (ころがし)
  4. --- HP 1.2-3C (PF16) 隠ぺい又は埋込
  5. □ 光電式煙感知器 (2種、露出、非警報型)
  6. □ 光電式煙感知器 (2種、埋込、非警報型)
  7. □ 定温式熱感知器 (1種、防水型)
  8. □ P型1線結合器 (消火栓BOX組込)
  9. □ P型1線防水型結合器 (消火栓BOX組込)
  10. □ P型1線防水型結合器 (露出組込)
  11. ○ P型1線発信機
  12. ○ 表示灯 (AC30V、LED)
  13. ⊕ 電鈴 (150φ、露出型、DC24V)
  14. □ 消火栓起動押しボタン
  15. □ 終端抵抗器
  16. □ 受信機 注記参照
  17. □ P.B 200×200×100 樹脂製

注記1) 警報機の既設受信機に汚泥処理機代表火災を表示させる事。  
 尚、水処理機電子室(W3-1T)~管理棟受信機までの配線は、施工済であるが試験・調整は、行う事。

火災報知設備 系統図

注 記  
 1. 受信機は警報器形式とし、表示内訳は下記とする。  
 ・受信機部 P型1線40回線  
 主受信表示：実線10L、予備9L  
 副受信表示：実線0L、予備5L  
 簡表示：実線0L、予備4L  
 ・通知音回数は、充電機監視及び警報機動作とする。  
 ・電鈴は、一斉鳴動方式とする。  
 <外部接続>  
 外部移接用：1点、ファン停止用：3点、照明強制点灯用：1点

(イ)	HP1.2-5P (PF22)
(ロ)	HP1.2-10P (PF28)
(ハ)	HP1.2-10P (PF28)
(ニ)	HP1.2-5P (PF22)
(ホ)	HP1.2-5P (PF22)
(ヘ)	HP1.6-4C (PF16) 消火栓起動
(ト)	HP1.2-15P (PF28)
(チ)	HP1.6-4C x.2 (PF22) 消火栓起動
(リ)	HP1.6-4C x.2 (H122) 消火栓起動
(ウ)	HP1.2-5P (H122) 運転・故障・消滅水管報

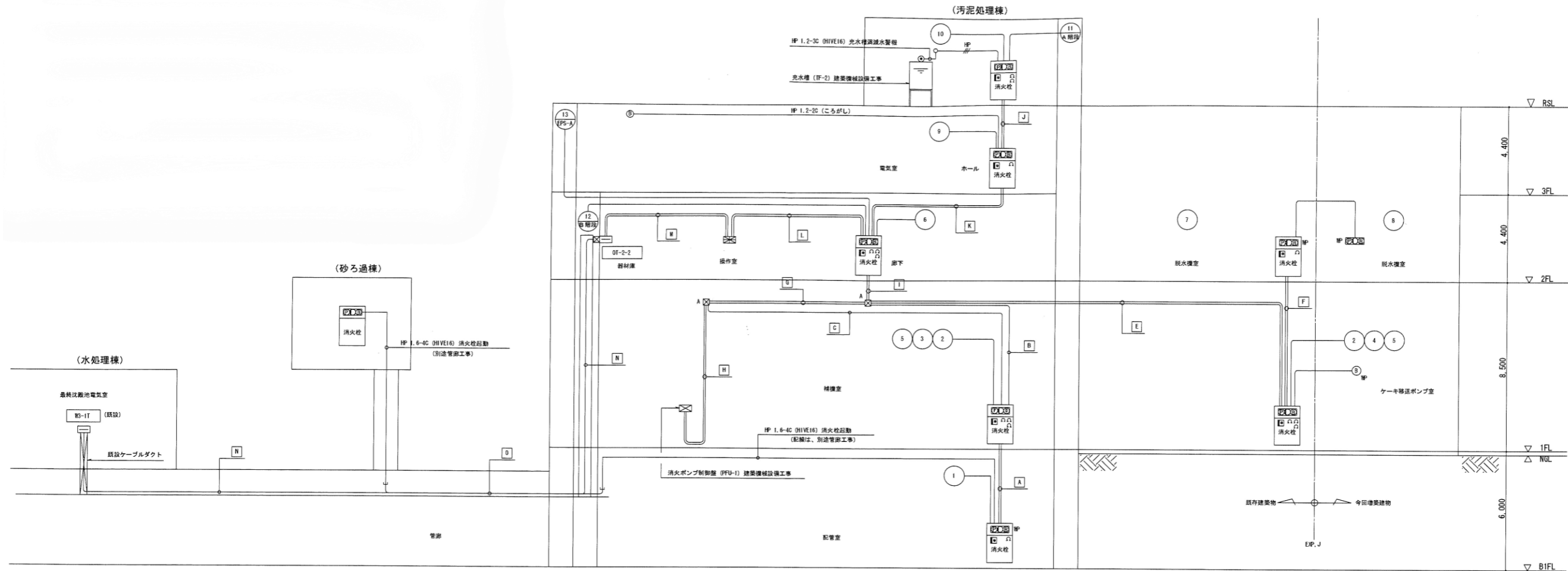
(イ)	HP1.2-5P (H122) 運転・故障・消滅水管報
(ロ)	HP1.2-10P (ラック内) 警報・汚泥2ガン機
(ハ)	HP1.2-2C (ラック内) 火災代表番号 (ラック内) 将来接続予定用
(ニ)	HP1.2-5P (ラック内) 汚泥スクリーン機
(ホ)	HP1.2-5P (ラック内) 汚泥スクリーン機
(ヘ)	HP1.2-3C (ラック内) 消火栓起動
(ト)	HP1.2-3C (ラック内) 消火栓起動
(チ)	HP1.2-3C (ラック内) 消火栓起動
(リ)	HP1.2-3C (ラック内) 消火栓起動
(ウ)	HP1.6-4C (H122) 消火栓起動
(エ)	HP1.2-3C 消火栓起動
(オ)	HP1.2-5P (H122) 運転・故障・消滅水管報

斜線の所は、別途警報機工事をする。

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあっては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務
施工場所	伊勢市大浜町1126番地
図面の種類	参考図(汚泥処理 火災報知設備 系統図)
縮尺	NONE
図面番号	8
事業所名	宮川浄化センター





火災報知設備 系統図

- 注) 特記なきものは、下記の通りとする。
- AE 1.2-4C (HVE16) 露出
  - AE 1.2-4C (PF16) 隠ぺい又は埋込
  - AE4 AE 1.2-4C (ころがし)
  - HP HP 1.2-3C (PF16) 隠ぺい又は埋込
  - 光電式煙感知器 (2種、露出、蓄積型)
  - 光電式煙感知器 (2種、埋込、蓄積型)
  - 定温式熱感知器 (1種、防水型)
  - P型1線防犯型組合器 (消火栓500埋込)
  - P型1線防犯型組合器 (消火栓500埋込)
  - P型1線防犯型組合器 (露出埋込)
  - P型1線防犯型
  - 表示灯 (AC50V、LED)
  - 電鈴 (150φ、露出型、DC24V)
  - 消火栓起動押しボタン
  - 警報抵抗器
  - 受信機 注記参照
  - P.B 300×300×80 (F5形)
  - P.B 300×300×60 (F形)
- 注記1) 管理棟の既設受信機に汚泥処理棟代表火災を表示させる事。  
尚、水処理棟種子室 (R3-1F) ~ 管理棟受信機までの配線は、施工済みであるが試験・調整は、行う事。

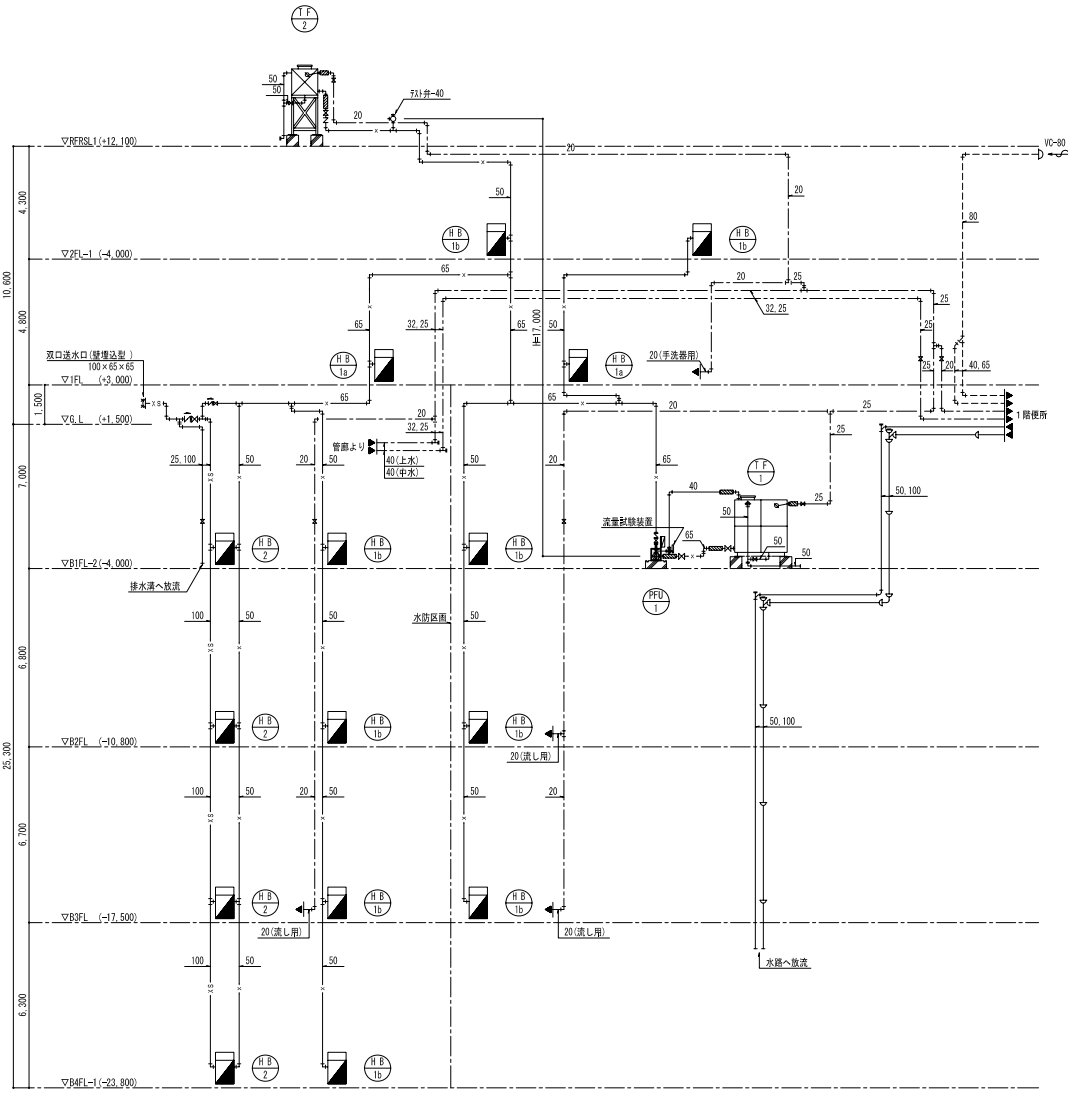
- 注記
- 受信機は壁掛型形式とし、表示内容は下記とする。  
・受信機部 P型1線40回線  
・主要表示部: 実装0L、予備9L  
・副表示部: 実装0L、予備5L  
・表示部: 実装0L、予備4L  
・感知器回線は、常時監視及び蓄積機能付とする。  
・電鈴は、一斉鳴動方式とする。
- <外部接続点>  
外部警報用: 1点、ファン停止用: 3点、照明強制点灯用: 1点

A	HP 1.2-5P (PF22) HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動	K	HP 1.2-5P (PF22) HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動 HP 1.2-3C (PF16) 充水機減水警報
B	HP 1.2-1P (PF28)	L	HP 1.2-1P (PF28) HP 1.2-5C (PF16) 運転・故障・減速水警報 HP 1.2-3C (PF16) 充水機減水警報
C	HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動 HP 1.2-1P (PF28)	M	HP 1.2-1P (PF28) 電源・汚泥スクリーン室 HP 1.2-2P (PF22) 火災代表信号 空配室 (PF22) 将来候補設備用
E	HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動	N	HP 1.2-3C (ラック内) 火災代表信号
F	HP 1.2-5P (PF22) HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動	D	HP 1.2-2C (ラック内) 火災代表信号 HP 1.6-4C (ラック内) 消火栓起動
G	HP 1.6-4C×2 (PF22) 消火栓起動 HP 1.2-5C (PF16) 運転・故障・減速水警報		
H	HP 1.6-4C×3 (PF22) 消火栓起動 HP 1.2-5C (PF16) 運転・故障・減速水警報		
I	HP 1.2-1P (PF28) ×2 HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動 HP 1.2-5C (PF16) 運転・故障・減速水警報		
J	HP 1.2-5P (PF22) HP 1.6-4C (PF16) 消火栓起動 HP 1.2-3C (PF16) 充水機減水警報		

既設配管・配線

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大湊町1126番地		
図面の種類	参考図(汚泥 自動火災報知設備系統図)		
縮尺	NONE	図面番号	9 (AE-24)
事業所名	宮川浄化センター防災設備点検業務		

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。



系統図

**衛生設備機器一覧表**

記号	機器名称	仕 様	電 源	数 量	備 考
PFU-1	消火栓ポンプユニット	[型 式] 汎機型(消防認定品：ユニットⅡ) 50φ × 300 L/min × 47.0 H <sub>2</sub> O/m × 5.5 KW [制 御 盤] 消火栓検動用表示灯電源回路付(24V操作式)消火栓検及び放水栓検漏減水警報 [付 属 品] 遠隔計、圧力計、流量計設置品	3φ-200V	1	[設置場所] B1階消火栓ボックス
H B-1a	屋内消火栓	[型 式] 1号消火栓(総合型) 垂直型 [収 納 箱] 鋼板製(防錆処理)指定色)750×1,300×180 [付 属 品] 消火栓弁40A(旧形式) J/A(40φ×13φ) J/A(1)×2(40A×15m×2巻) 起動3分(逆 転表示)付		2	縦立本製作所 (KTK500S-5F)
H B-1b	屋内消火栓	[型 式] 1号消火栓(総合型) 横出型 [収 納 箱] 鋼板製(防錆処理)指定色)750×1,300×180 [付 属 品] 消火栓弁40A(旧形式) J/A(40φ×13φ) J/A(1)×2(40A×15m×2巻) 起動3分(逆 転表示)付		9	縦立本製作所
H B-2	屋内消火栓	[型 式] 放水口兼用1号消火栓(総合型) 横出型 [収 納 箱] 鋼板製(防錆処理)指定色)750×1,300×180 [付 属 品] 消火栓弁40A(旧形式) J/A(40φ×13φ) J/A(1)×2(40A×15m×2巻) 起動3分(逆 転表示)付		4	縦立本製作所
TF-1	消火貯水水槽	[型 式] SUS鋼板製パネル型 (現場組立) [容 量] 貯水容量=8.0m <sup>3</sup> (2,000×2,000×2,000)実容量=6.2m <sup>3</sup> [耐 震] 1.0G [付 属 品] ツナミ、梯子(内外)、電線かん、防波板、鋼製平架台(屋給湯器付仕上)		1	[設置場所] B1階消火栓ボックス 縦立本製作所
TF-2	消火用補充水槽	[型 式] SUS鋼板製パネル型 [容 量] 貯水容量=0.5m <sup>3</sup> (1,000×500×1,000) [耐 震] 1.5G [付 属 品] ツナミ、梯子(内) 電線かん、鋼製平架台(屋給湯器付仕上)=1,000		1	[設置場所] R階機械室 縦立本製作所

【機器共通仕様】 1) 機器の製作仕様は機械設備共通仕様によるものとし、屋内消火栓及び放水口ボックスの製作仕様は三菱標準。

**屋内消火栓設計計算書 (1号消火栓)**

1) 設 計 標 準 : 消防設備法 15 条  
2) 貯 水 槽 口 標 高 : 12.100 m以上  
3) スプリンクラー : 100 L/min x 20 m以上  
4) ノズルの排水能力 : 1.7 kg/cm<sup>2</sup>(1.70 kg/cm<sup>2</sup>)  
5) 水 流 速 度 : 0.70 m/s (2.0 m/s) x 0.5 m<sup>2</sup> (0.5 m<sup>2</sup>)  
6) 立上り管 材質 仕様 : 主要 上りの管径 50A、特殊 50A  
7) ノズルの設置高さ : QP = 150 L/min x H = 300 L/min  
8) ノズルの設置高さ : H = (1.1 x H<sub>2</sub> + h<sub>3</sub> + 17.0 mH<sub>2</sub>O) x 1.1 (標準)  
\* 1.1 (標準) = 2.0 (標準) + 0.1 (標準)  
\* 1.1 (標準) = 1.1 (標準) + 0.1 (標準)  
\* 1.1 (標準) = 1.1 (標準) + 0.1 (標準)

※ 2) 貯水容量の計算 (100 L/min) の標準仕様による  
+ 50 G 3452 50 A 1階 : 4.10 mH<sub>2</sub>O = 130 L/min  
H<sub>2</sub> = 1.2 = 130 / 185 / 1.1 = 148.7 mH<sub>2</sub>O = 148.7 mH<sub>2</sub>O  
+ 50 G 3452 50 A 1階 : 5.29 mH<sub>2</sub>O = 130 L/min  
H<sub>2</sub> = 1.2 = 130 / 185 / 1.1 = 148.7 mH<sub>2</sub>O = 148.7 mH<sub>2</sub>O  
+ 50 G 3452 50 A 1階 : 5.29 mH<sub>2</sub>O = 130 L/min  
H<sub>2</sub> = 1.2 = 130 / 185 / 1.1 = 148.7 mH<sub>2</sub>O = 148.7 mH<sub>2</sub>O  
+ 50 G 3452 50 A 1階 : 6.79 mH<sub>2</sub>O = 290 L/min  
H<sub>2</sub> = 1.2 = 290 / 185 / 1.1 = 148.7 mH<sub>2</sub>O = 148.7 mH<sub>2</sub>O  
+ 50 G 3452 50 A 1階 : 6.79 mH<sub>2</sub>O = 290 L/min  
H<sub>2</sub> = 1.2 = 290 / 185 / 1.1 = 148.7 mH<sub>2</sub>O = 148.7 mH<sub>2</sub>O

**配管の標準仕様表**

管径	長さ	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種	管径	管種
40A	130	03	50	1	25	50	1	70	95	98	00945	00927						
50A	130	410	17	16	1	32												
50A	200	1.0																
55A	200	20.0	9	2.0														

H<sub>2</sub> フットホールの静止水位の概算値 = 17.0 m  
 △ ポンプ設置高 H = ( 3.6 mH<sub>2</sub>O + 5.1 mH<sub>2</sub>O + 17.0 mH<sub>2</sub>O + 17.0 mH<sub>2</sub>O ) x 1.1 = 47.0 mH<sub>2</sub>O  
 ※ 消火ポンプの駆動電機 M  
 M = (0.163 x QP) / (3.6 mH<sub>2</sub>O x H) = (0.163 x 0.3 m<sup>3</sup>/min x 47.0 mH<sub>2</sub>O) / (0.5 x 1.1) = 5.5 kW  
 ※ ノズルの設置高さ (標準仕様) (150 L/min) の標準仕様による  
 ※ 標準仕様は電圧変動率が 5% 以上のものである

**凡例**

記 号	名 称	備 考
— — —	給水管	硬質塩化ビニル管 (SP-VA-V)
— — —	排水管	硬質塩化ビニル管 (SP-VA)
— — —	汚水管	排水用軟質銅管 (SP-白)
— — —	通気管	排水用軟質銅管 (SP-白)
— — —	消火栓管	排水用軟質銅管 (SP-白)
— — —	連絡水管	圧力配管用軟質銅管 (STR-白 Sch40)
+	弁	6V (仕切弁), O (逆止弁)
— — —	防護柵	SUS製
— — —	通気食物	埋込型
⊙	床排水食物	
⊙	床上排出口	
□	給水栓	
⊙	フラッシュ弁	FV (既設も含む)
⊙	液面保持器	FLS-SP (覆設)
— — —	ボルトアップ	覆式 (既設)
⊗	ため桝	別途工事
⊙	機器番号	
⊙	機器番号	

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあっては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修 繕 工 事 名	平成28年度 三下宮委 第2号 室川浄化センター 防災設備点検業務
施 工 場 所	伊勢市大湊町1126番地
図 面 の 種 類	参考図(汚泥処理 衛生機器一覧表・凡例・系統図)
縮 尺	NONE 図面番号 10 (AM-5)
事 業 所 名	室川浄化センター

消火器具表

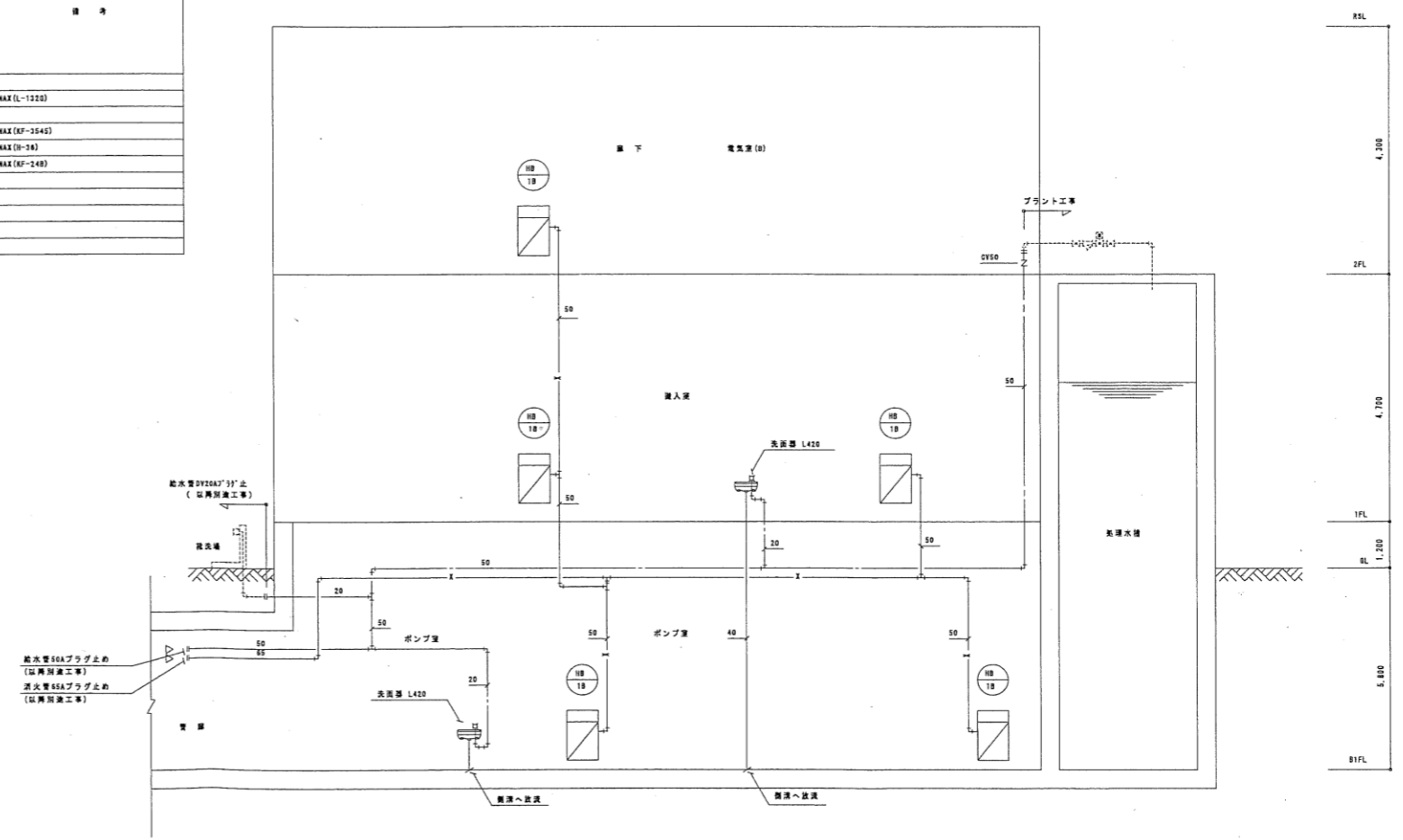
記号	器具名称	器具仕様	設置	動力		数量	設置場所	備考
				電圧	容量			
HM-18	屋内消火栓	型式 1号消火栓(消火栓ボックス適合型タイプ)算出型 取付品 鋼製型(メラミン樹脂塗付: 指定色) 750R×1400H×200D 付属品 消火栓管40A(鋼製式)、ノズル(40A可変専用) ゴム製ホース(40A×15m×2本)				5	地下1階 1階、2階	

凡 例

記号	図号	仕様
---	給水管	水運用経路強化ビニルライニング鋼管 SGP-YA
---	消火管	配管用炭素鋼鋼管 SGP(白)
---	排水管	経路強化ビニル管 YP
○	仕切弁(DV)	
⊗	球状仕切弁(DV)	

衛生器具表

器具名称	仕 様	材 質 品	B1F ポンプ室	1F 入 浴 室	2F 洗 手 場	計	備 考
洗面器	L420	立水栓1個、シトラップ、止水栓付部品一式	1	1		2	18AX(L-1220)
化粧鏡	洗面鏡	356×457	1	1		2	18AX(SF-2545)
化粧棚	陶器製		1	1		2	18AX(SH-28)
水石入れ	陶器付		1	1		2	18AX(SF-248)



衛生消火器具図 1/8 SCALE

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大湊町1126番地		
図面の種類	参考図(砂ろ過 一般平面図)		
縮 尺	NONE	図面番号	11 (AM-12)
事業所名	宮川浄化センター防災設備点検業務		

衛生消火機表

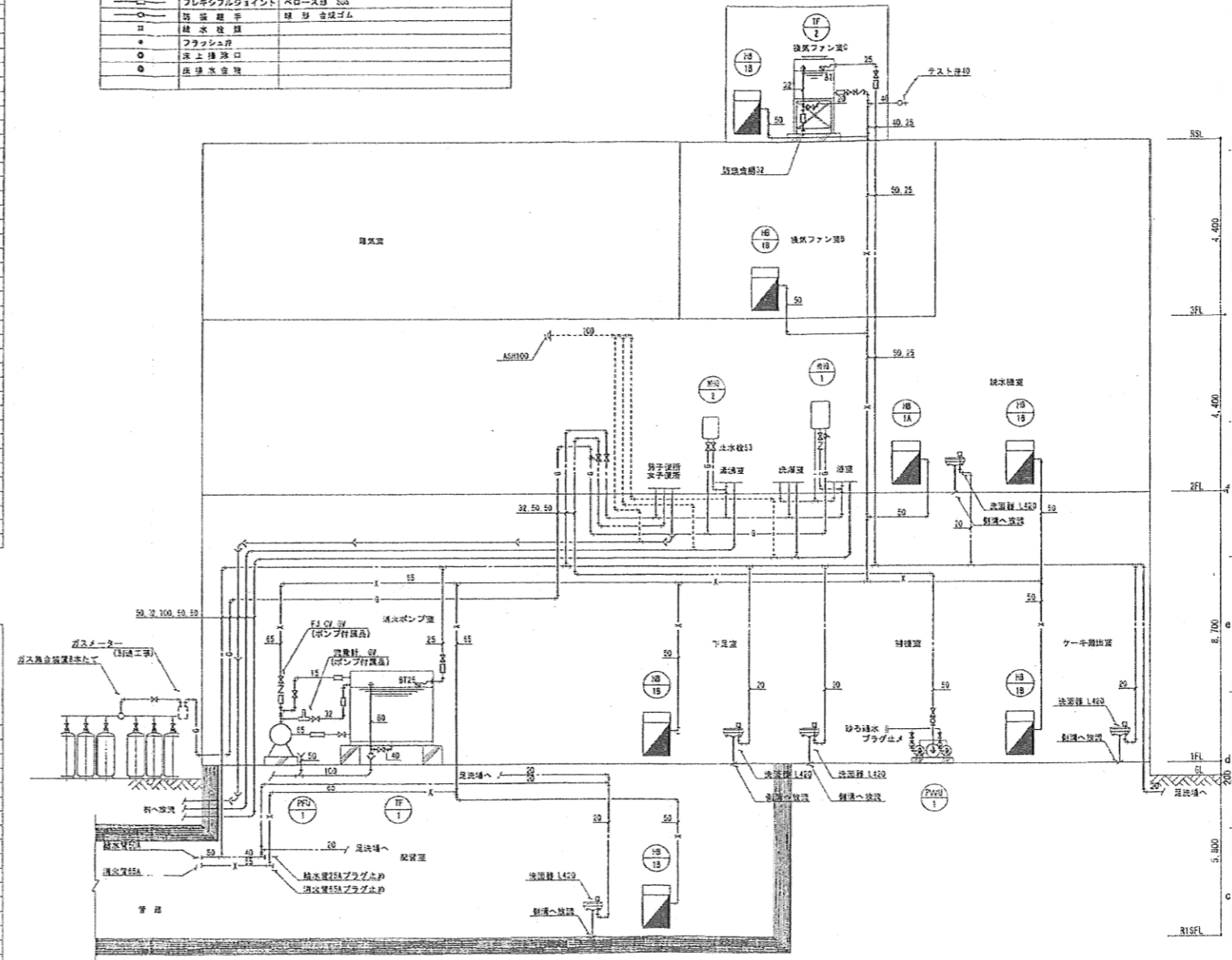
記号	機名	仕様	出力	設置場所	備考
PF0-1	給水ポンプユニット (砂ろ過装置)	型式 雑用ポンプ用一定制御 特別変速駆動インバーター制御 32φ×30φ×120L/min×200Pa 圧カタンク、ダイヤフラム式制御機	3φ200V 0.75kW×2	1階 雑用室	RC造機工事 700W×1100L×500H
PF0-1	雑用ポンプユニット	型式 雑用ポンプ用一定制御 片翼多段雑用ポンプ 60φ×300L/min×400Pa 制御機 消火栓用リレー、表示灯兼制御機付(24V操作式) 消火栓用及び排水用雑用ポンプ 付属品 消火栓、圧力計、流量計継ぎ足	3φ200V 5.5kW	1階 雑用ポンプ室	RC造機工事 700W×950L×300H
TF-1	消火栓機	型式 SUS鋼製機/パネル型 呼称容量 Bx3 消火容量 6.24L/s 寸法 2000×2000×2000H 制御仕様 1.04 チャーンベース(駆動圧縮メッキ)、水位検知機(ステンレス製) その他付属品一式	1階 雑用ポンプ室	RC造機工事 400W×2500L×500H×2	
TF-2	消火用風車機	型式 一体型 ステンレス製 呼称容量 200L 寸法 600×600×750H 制御仕様 1.58 水位検知機(ステンレス製)、頭台1500H、その他付属品一式	1階 換気ファン室	RC造機工事 800W×900L×180H	
FB-1A	屋内消火栓機	型式 1号消火栓(消火栓ボックス適合タイプ)埋込型 消火栓ボックス付 収納機 鋼製機(メラミン樹脂被覆付:指定色)750W×1200H×1800 付属品 消火栓付40A(回転式)、ノズル(40φ×12φ)	1階 雑用ポンプ室	RC造機工事 400W×2500L×500H×2	
FB-1B	屋内消火栓機	型式 1号消火栓(消火栓ボックス適合タイプ)貫通型 収納機 鋼製機(メラミン樹脂被覆付:指定色)750W×1200H×1800 付属品 消火栓付40A(回転式)、ノズル(40φ×12φ)	1階 雑用ポンプ室	RC造機工事 400W×2500L×500H×2	
GS0-1	ガス漏れ検知器	型式 埋込型タイプ 50号 ガス消費量 112 kw (8.0kg/h) QPG 付属品 検知カバー、遠隔リモコン、リモコン付、他機種付属品一式	1φ100V 15W	1階バルコニー	
GS0-2	ガス漏れ検知器	型式 壁掛け型 5号 停止式 ガス消費量 0.8kg/h QPG	1φ100V 15W	2階雑用室	

衛生器具表

器具名	型番	仕様	設置場所										計	備考		
			B1F	1F	2F	3F	4F	5F	6F	7F	8F	9F				
洋風大便機	C910	[80110517]	樹脂製ワンタッチ給排水機、他機種付属品一式 [DT551016, CF47AT, CF22H]												2	断水時、給排水仕様
和風大便機	C311R	[80529F]	樹脂製ワンタッチ給排水機、他機種付属品一式 [DT520X31, CF22H]												1	断水時、給排水仕様
大便器用耐火カバー	[840]														1	
小便機	U32R	[AM5059L]	樹脂製30PV、センサー付												3	給排水仕様
はめ込み内蔵洗面機	[L2285]		立水機1個、Pトラップ、水石付、止水栓付一式												2	1
洗面機	L410	[L1780C]	混合水栓1個、Pトラップ、止水栓付一式												1	1
洗面機	L420	[L1283]	立水機1個、Pトラップ、別付水石、止水栓付一式	1	1	1									5	5
洗面化粧台	[PRV055A]														1	1
化粧鏡	[NP2952R]		一面鏡												1	1
化粧鏡	[CF4550A]		耐震鏡 487×610												2	2
化粧鏡	[CF3545]		耐震鏡 358×457	1	1	1	1								4	4
化粧鏡	[H387]		鏡型鏡	1	1	1									4	4
水石入れ	[CF243]		鏡付												1	1
洗面用鏡	[E187]		混合水栓1個、付属品一式												1	1
洗面用鏡	S210	[C6020A]	送り戻付水栓1個、付属品一式												1	1
バス水栓	[BF8165L]		デッキ、サーモスタットタイプ												1	1
シャワー器具	[BF71481]														2	2
浴室水栓	FS		浴槽用 ISA												1	1
洗面用混合水栓	[BF4550A]														4	4
社水口用耐熱洗面機	F7														3	3
洗面用排水パン	[KFF0510]		樹脂製トラップ、500φ												4	4

凡例

記号	種別	仕様
—	給水管	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1A
—	排水管	水道用ポリエチレン樹脂塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2A
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1FA
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2FA
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(B)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(B)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(C)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(C)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(D)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(D)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(E)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(E)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(F)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(F)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(G)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(G)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(H)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(H)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(I)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(I)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(J)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(J)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(K)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(K)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(L)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(L)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(M)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(M)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(N)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(N)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(O)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(O)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(P)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(P)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(Q)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(Q)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(R)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(R)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(S)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(S)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(T)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(T)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(U)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(U)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(V)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(V)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(W)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(W)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(X)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(X)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(Y)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(Y)
—	給水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-1(Z)
—	排水管	新熱性塩化ビニルライニング鋼管 SGP-2(Z)



衛生消火系統図 NO. 504E

※ 本図は、参考図であり施工場所と本図に相違がある場合にあつては、相違場所を再調査後、公社監督員と協議のうえ、詳細を決定すること。

修繕工事名	平成28年度 三下宮委 第2号 宮川浄化センター防災設備点検業務		
施工場所	伊勢市大湊町1126番地		
図面の種類	参考図(汚泥処理棟 衛生・消火設備)		
縮尺	NONE	図面番号	12 (AM-4)
事業所名	宮川浄化センター防災設備点検業務		